

仕様書

高速鉄道部技術監理課土木担当

件名	烏丸線軌道材料(伸縮継目レールほか)購入			
納入場所	竹田車両基地（京都市伏見区竹田西段川原町先）			
納入期限	令和9年3月26日　　まで			
内 容	○品 目 烏丸線軌道材料(伸縮継目レールほか)			
	○数 量			
	No	品名・仕様	単位	数量
	1	伸縮継目レール（60kg 普通レール） （両トンゲ、RC 短まくらぎ用） L = 4 . 4 4 m （3,340mm+1,100mm）	組	1
	2	基本レール（60kg 普通レール） 右分岐直(止金具、座金、ボルト含む) L = 1 3 . 1 m	本	1
	3	トンゲレール 【右分岐10＃曲、80S (連結板、カラー、座金、ボルト含む)】 L = 1 0 . 7 m	本	1
	○規 格 別添のとおり			
	○機能/性能 別添のとおり			
	○試験/検査 別添のとおり			
	○その他 別添のとおり			
特記事項等	○提出書類 ・「交通局技術監理課関係書類様式」によるものとする。 ・なお、受注者は、工程、製作方法、品質試験及び検査方法等を記載した納入計画書を提出するものとする。			
	○責任者 ・受注者は、責任者を選定するものとする。			

○履行期限

- ・履行期限は令和9年3月26日限りとし、発注者の検査を含め、一切を完了するものとする。

○品質試験及び検査

- ・製作段階において、J I Sに規定する試験及び検査を行うこと。なお、これに要する費用は受注者の負担とする。
- ・J I Sに規定する形状寸法及び外観検査は、受注者の社内検査で実施し、寸法・外観検査表を提出するものとする。

○その他疑義

- ・受注者は、仕様、製作、納入等に関して疑義が生じた場合は、速やかに発注者と協議し、その指示に従うこと。

○支払方法

- ・完了後精算払いとする。

(別 添)

1 伸縮継目レール (60kg 普通レール)
(両トンブ、RC 短まくらぎ用)

○規格

- ・形状・寸法及び寸法許容差は別添図面のとおりとす。
- ・伸縮継目に使用するレールは、J I S E 1 1 0 1 (普通レール及び分岐器類用特殊レール) のとおりとす。

○機能/性能

- ・レールの切断は、機械加工によるものとし、溶断したり折断してはならない。
- ・レールを曲げたり、曲がりを直したりする際は、その品質を損なわない方法によらなければならない。また、ハンマー等で打ってはならない。
- ・レール頭部、底部及び腹部の成形は、機械加工または熱間鍛造による。熱間鍛造による場合は、その品質を損なわない方法によらなければならない。
- ・仕上げ程度は、次によるものとする。

ア 成形後の仕上げ面粗さは、J I S B 0 6 0 1 による $36\mu\text{m Rz}$ とする。

イ レール底部側の削り面の角には、半径 2 mm 以上の面取りを施す。

ウ ばり、まくれ等は取り除くこと。

- ・品質は下表のとおり。 (単位：%)

C	S i	M n	P	S
0.63~0.75	0.15~0.30	0.7~1.10	0.030 以下	0.025 以下

○試験/検査

- ・品質は製鋼会社の材料証明書 (材料検査表) によるものとする。
- ・伸縮継目は、1 組ごとにトンブレール + 2 7 mm の位置 (軌間 = 0 mm) 【図面参照】で組立検査を行う。

○その他

- ・製品の表示は、製造業者及び製造年を前端面に刻印または鋳出しとする。ただし、製造年は西暦の末尾 2 桁で表し、製造業者名及び用途は略号とする。
- ・削り面には、錆止め処理用の油を塗布する。

2 基本レール（60kg 普通レール）

○規格

- ・形状・寸法及び寸法許容差は別添図面のとおりとする。
- ・基本レールに使用するレールは、J I S E 1 1 0 1（普通レール及び分岐器類用特殊レール）のとおりとする。
- ・材料は別添図面の材料表のとおりとする。

○機能/性能

- ・レールの切断は、機械加工によるものとし、溶断したり折断してはならない。
- ・レールを曲げたり、曲がりを直したりする際は、その品質を損なわない方法によらなければならない。また、ハンマー等で打ってはならない。
- ・品質は下表のとおりと。（単位：％）

C	S i	M n	P	S
0.63～0.75	0.15～0.30	0.7～1.10	0.030 以下	0.025 以下

○試験/検査

- ・品質は製鋼会社の材料証明書（材料検査表）によるものとする。
- ・止金具、座金、ボルトの試験は、J I S 規格により行うものとする。

○その他

- ・削り面には、錆止め処理用の油を塗布する。

3 トングレール（右分岐 10 # 曲、80 S）

○規格

- ・形状・寸法及び寸法許容差は別添図面のとおりとする。
- ・トングレールに使用するレールは、J I S E 1101（普通レール及び分岐器類用特殊レール）のとおりとする。
- ・材料は別添図面の材料表のとおりとする。

○機能/性能

- ・レールの切断は、機械加工によるものとし、溶断したり折断してはならない。
- ・レールを曲げたり、曲がりを直したりする際は、その品質を損なわない方法によらなければならない。また、ハンマー等で打ってはならない。
- ・使用上有害な曲がり、きず、ばり、かえり、メッキのたれ等の欠陥がないこととする。
- ・防錆塗装が必要な場合は、防錆塗料仕上げとする。
- ・形状寸法及び外観検査は社内検査とし、製造会社の社内試験成績書によるものとする。
- ・品質は下表のとおりと。（単位：％）

C	S i	M n	P	S
0.63～0.75	0.15～0.30	0.7～1.10	0.030 以下	0.025 以下

○試験/検査

- ・材料品質は製鋼会社の材料証明書によるものとする。
- ・連結板、カラー、座金、ボルトの試験は、J I S 規格により行うものとする。

○その他

- ・製品の表示は、製造業者及び製造年を前端面に刻印または鋳出しとする。
- ・トングレールの先端部分は、木片を用いて保護するものとする。
- ・削り面には、錆止め処理用の油を塗布する。

烏丸線軌道材料（伸縮継目レールほか）購入内訳書

品名・仕様		単位	数量	単価(円)	金額(円)
伸縮継目レール	60kg普通レール (両トンゲ、RC短まくらぎ用) L=4.44m (3,340mm+1,100mm)	組	1		
基本レール	60kg普通レール 右分岐直(止金具、座金、ボルト含む) L=13.1m	本	1		
トンゲレール	右分岐10#曲、80S (連結板、カラー、座金、ボルト含む) L=10.7m	本	1		
小計					
消費税及び地方消費税相当額					
合計					

納入場所

竹田車両基地

納入期限

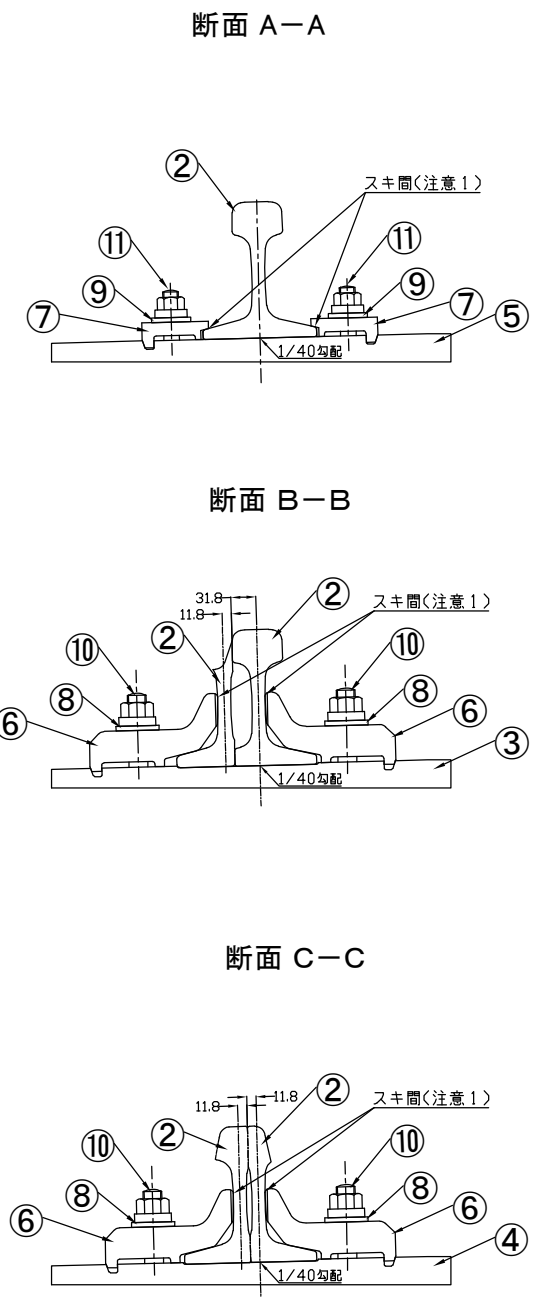
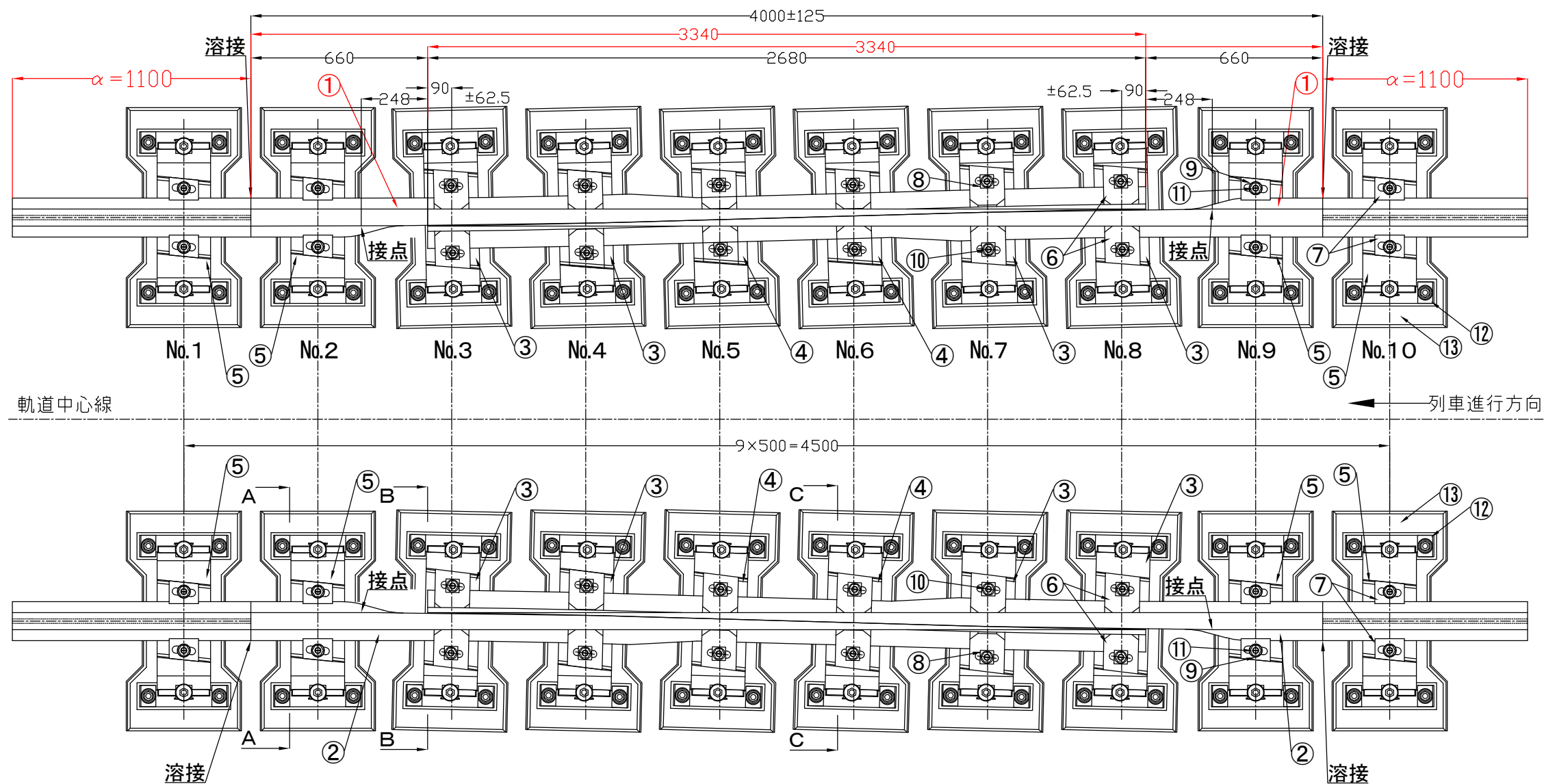
令和9年3月26日

烏丸線軌道材料
(伸縮継目レールほか) 購入

添付図面目録

別紙	図 名
1	図面番号 54 伸縮継目 (両トング) (R C 短まくらぎ)
2	図面番号 56-6 トングレール (両トング用)
3	図面番号 18-1 10#片開き分岐 T60 片 10-1 (右分岐) 改
4	図面番号 22 60kg 10.7m ポイント P60 共-1 改
5	図面番号 28-1 PD60 共-2 改(1/4) トングレール
6	図面番号 29-1 PD60 共-2(2/4) ポイント用品 トングレールの曲げ方
7	図面番号 48 ボルト D-1
8	図面番号 51 転てつ棒、連結板、止金具 D-8 改
9	図面番号 52 座金、レールブレス D-9 改

京 都 市 交 通 局
高速鉄道部技術監理課



材料表		符号	参照図面番号	名称	材質	寸法	員数	備考
図面番号	符号							
①	56-6	①	トングレール			4, 440 (3, 340+1, 100)	2	60kgレール
②	〃	②	〃			3, 340	2	〃
③	55-2	①	床板	SS400	200×36×510	α=347	8	
④	〃	〃	〃	〃	200×36×510	α=327	4	
⑤	〃	②	〃	〃	200×36×510		8	
⑥	〃	④	レールプレス	SC450			24	
⑦	〃	⑤	座金	SS400	85×32×110		16	
⑧	〃	⑥	角座金	SS400	□55×6		24	
⑨	〃	⑥	丸座金	SS400	φ50×6		16	
⑩	〃	⑦	ボルト		24×130		24	JIS E 1114による。
⑪	〃	⑧	ボルト		20×100		16	〃
⑫	55-1		床板締結装置				20	
⑬	8		RC短まくらぎ				20	伸縮継目用

伸縮による軌間の増減

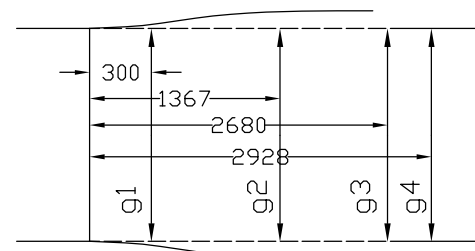


表-1

トングレールの移動	軌間の増減			
	g1	g2	g3	g4
+62.5	-1.0	-2.0	-0.6	0
+27	0	0	0	0
0	+1.0	+1.5	+0.4	0
-62.5	+3.2	+5.0	+1.2	0

トングレールの移動の符号は、No.3締結中心とトングレール先端との間隔が広がる方向を+、縮まる方向を-とする。

敷設使用上の注意

- 符号⑥のレールプレス及び符号⑦座金は、トングレールの移動量に関係なく断面図に示すスキ間がほとんどなくなるようにハンドハンマー等で軽く叩き込んでおいて、符号⑩⑪のボルトを強く締め付けること。
- この伸縮継目は、図に示す列車進行方向になるべく敷設すること。
- 敷設使用後、軌間の変位を生じた場合は、床板はそのままにして符号⑥のレールプレス及び符号⑦の座金を移動することにより、軌間整正をすることができる。
- 床板及びまくらぎは、レール腰部に対して直角に敷設すること。
- トングレールは同時に交換すること。
- 交換用トングレール手配の際は、図に示す(α)寸法を指示すること。

別紙1

路線名	烏丸線	番号	54
名称	起点 K M		
	1伸縮継目設置図		
図名	伸縮継目(両トンゴ)(RC短まくらぎ)		
縮尺	完成 令和8年9月		
発注図			
京都市高速鉄道			

① トングレール

Technical drawing of a tongue rail (トングレール) showing its profile and plan view. The profile view at the top shows a cross-section with points A through J. Dimensions include a total width of 174mm at point A, a height of 23.5mm, and a base width of 40mm. The plan view at the bottom shows the rail's length with points A through J and dimensions of 300, 656, 13.2, 6.0, 600, 130, 130, and 77mm. A 3-Ø25 hole is indicated on the right side.



断面 BB~JJ

Technical drawing of a stepped cone with dimensions in millimeters. The drawing shows a cone with a top diameter of 850 mm and a bottom diameter of 412 mm. The height is 1422 mm. The top surface is divided into 8 equal parts, and the bottom surface is divided into 6 equal parts. The drawing includes various dimensions for the cone's profile and the positions of the top and bottom surfaces.

Dimensions shown in the drawing:

- Top diameter: 850
- Bottom diameter: 412
- Height: 1422
- Top surface division: 8等分 (8 equal parts)
- Bottom surface division: 6等分 (6 equal parts)
- Top surface radius: 425
- Bottom surface radius: 206
- Top surface segment width: 13, 22, 28, 30, 28, 22, 13
- Bottom surface segment width: 11.2, 0.6, 1.0, 1.4, 1.8, 1.4, 1.0
- Top surface segment height: 1.3, 2.2, 2.8, 3.0, 2.8, 2.2, 1.3
- Bottom surface segment height: 11.8, 11.8, 11.8, 11.8, 11.8, 11.8, 11.8
- Top surface segment height: 19.9, 31.8, 28.8, 31.8, 31.8, 31.8, 31.8
- Bottom surface segment height: 39.1

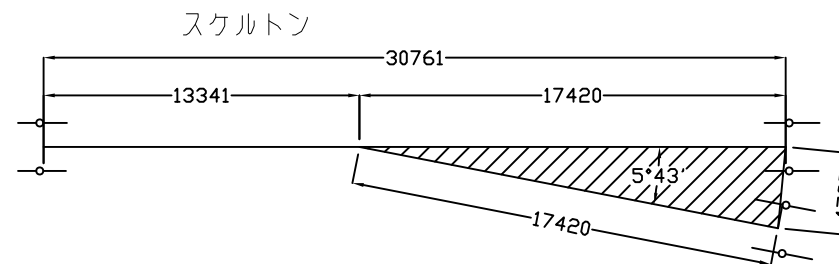
別紙2

路線名	鳥丸線	番号	56-6
	起点	K	M
名称	伸縮継目設計図		
図名	トングレール(両トング用)		
縮尺		完成	令和8年9月
発注図			
京都市高速鉄道			

竹田10#片開き分岐53用



符号	参 照 図 面 番 号				名 称	寸 法	員数	備 考
	図面番号	符号	参考図面番号	符号				
1	P60共-1	B			ポイント	10700	1	
2	C60B10-1				圧接クロッシング		1	△
3	G60H共-1	B			ガード	5500	1	10#用
4	G60H共-2				〃	4200	1	
5	F60共-1	A	F60共-101	A	分岐タイププレート	200×28×410	112	
6	〃	B	〃	D	〃	200×28×410	6	
7	〃	C	〃	F	〃	200×28×410	1	
8	〃	D	〃	E	〃	200×28×410	1	
9	F60共-2	A	F60共-103	A	〃	200×28×330	5	
10	〃	B	〃	B	〃	200×28×330	6	
11	〃	C	〃	C	〃	200×28×330	2	
12	〃	D	〃	D	〃	200×28×330	2	
13	〃	E	〃	F	〃	200×28×330	2	
14	F60共-3	A-い	F60-10-101	A-う	〃	200×28×700	1	
15	〃	B-い	〃	D-う	〃	200×28×700	1	
16	F60共-1	E-お	F60共-101	G-い	〃	200×28×800	≠	△
17	〃	E-か	〃	G-う	〃	200×28×750	≠	△
18					レール絶縁		2	JRS22723-9-B レール絶縁 (60Kgレール用)による。
19	D-2				継 目 板		12	JRS02202-5
20	〃				継目板ボルト		36	JRS02203-4継目板ボルト、ナット 及び平垫金(60レール用)による。 JRS02204-1ロックナットワッシャ付き
21					リードレール	11909	1	60kgレール11950を要する。
22					〃	6254	1	〃 6300を要する。
23					〃	5714	1	〃 5750を要する。
24					主レール	11348	1	〃 11400を要する。
25					〃	11407	1	〃 11450を要する。
26					レール	7101	1	〃 7150を要する。
27					〃	7101	1	〃 7150を要する。
28					レール用ネジクギ	L=140	696	JRS02401-1ロックナットワッシャ (301,302,304,204,205形)付き。
29	F60共-5		F6C-L-20	A-あ	分岐タイププレート	200×25×700	1	△
30			〃	A-い	〃	200×25×650	1	△
31			〃	A-う	〃	200×25×590	1	△
32			〃	A-え	〃	200×25×580	1	△
33			〃	A-お	〃	200×25×550	1	△△
34			〃	B-あ	〃	200×25×550	1	△
35			〃	B-い	〃	200×25×530	1	△



符号	名 称	寸 法	員数	備 考
(480)	分岐まくらぎ	230×150×4800	5	
(450)	〃	230×150×4500	5	
(420)	〃	230×150×4200	6	
(390)	〃	230×150×3900	7	
(360)	〃	230×150×3600	6	
(330)	〃	230×150×3300	7	
(300)	〃	230×150×3000	12	
(270)	〃	230×150×2700	12	
(240)	〃	230×150×2400	6	

3-φ25

738

130 130

進面6mmならば 77
進面8mmならば 76

	06. 8. 8	クロッシングの圧接化とそれに伴うタイププレートの変更。
		符号33の分岐タイププレートの寸法を変更。

	普通継目	6 mm
	溶接継目	16 mm
	絶縁継目	8 mm

敷設に対する注意

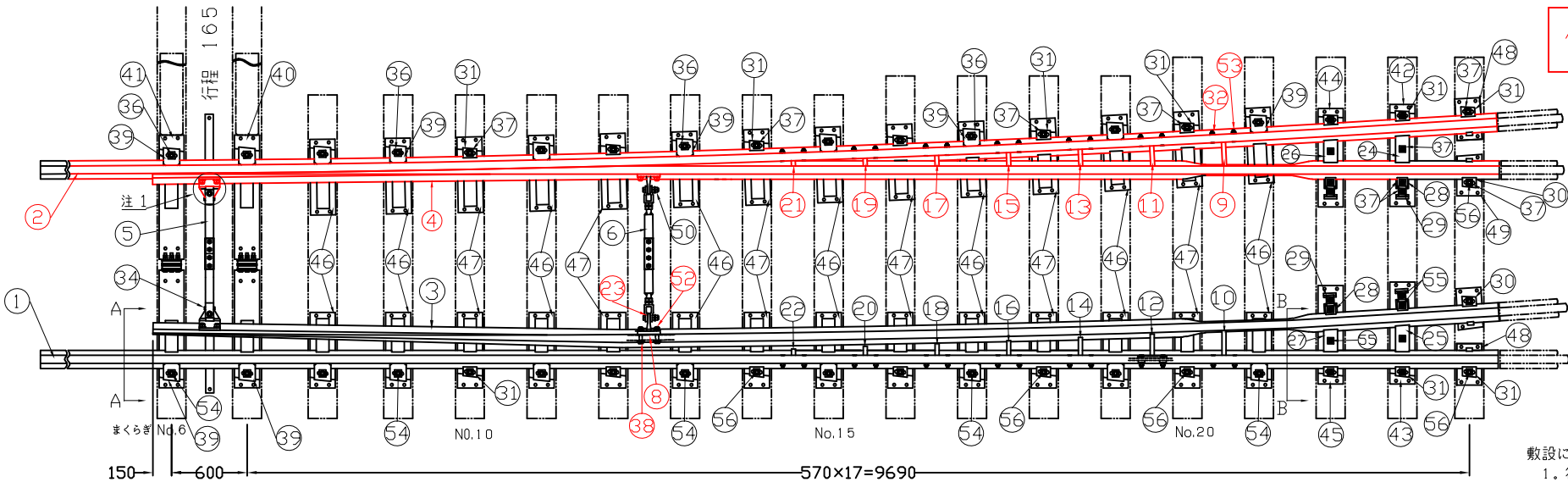
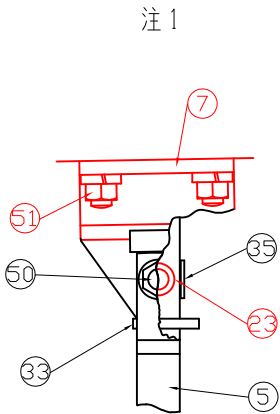
- ②主レールの曲げ方は、まず曲げ方-1によって曲線を作り、その後曲げ方-2によって曲げること。

1. ㊦ 主レールの曲げ方は、まず曲げ方-1
によって曲線を作り、その後曲げ方-2に
よって曲げること。

別紙 3 (竹田)

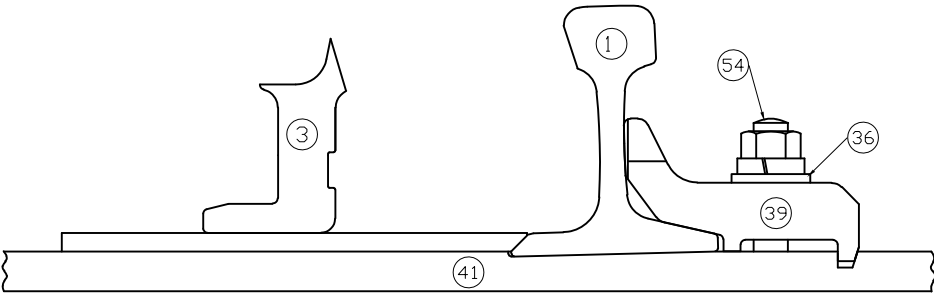
路線名	烏丸線	番号	18-1
名称	起点	K	M
	車九道木才井斗	図	
	10#	片開き分岐器	
	T ₆₀	片10-1(右分岐)	改
縮尺		完成	令和8年9月
発注図			
京都市高速鉄道			

竹田10#片開き分岐53用

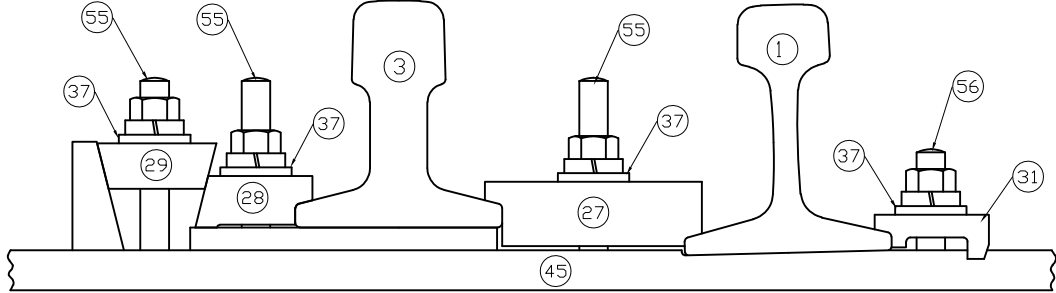


A (片開き左分岐器)
B (片開き右分岐器)

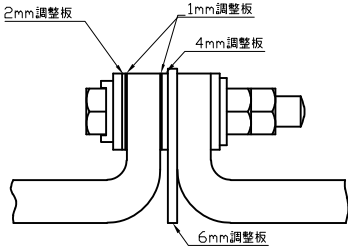
敷設に対する注意
1. 符号40,41床板は、下図のように6mm絶縁板および4mm,1mmの調節板を内側に入れ、2mm,1mmの調節板を外側に入れて締め付けるとき正規格寸法となり、調節板を入れ換えることによって軌間を調整することができる。



断面A A



断面B B

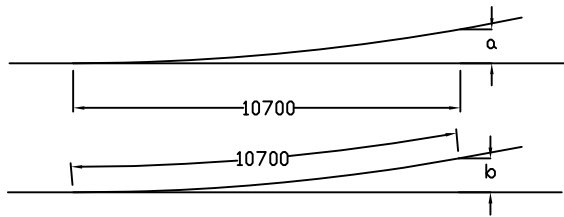


A および B 材 料 表

符号	参 照 図 面 番 号				名 称	材 質	寸 法				員数	備 考
	図面番号	符号	J R 図面番号	符号			8 #		10 #			
							A 用	B 用	A 用	B 用		
1	PD ₆₀ 共-2 改	1			基本レール		12280		12280 (14264)		1	60kgレール
2	PD ₆₀ 共-1 改	2										
2	PD ₆₀ 共-2 改	2			〃		12280		13100		1	〃
3	PD ₆₀ 共-1 改	3			トングレール		10700		10700		1	80Sレール
4	PD ₆₀ 共-1 改	4										
4	PD ₆₀ 共-2 改	4			〃		10700		10700		1	〃
5	D-8改	1			転てつ棒	SM400A	a=958		a=958		1	JRS22721-3軌間絶縁(MF形)E-100L及びJRS21405-1スイッチアジャスタ(MF形)符号15a,15b,17,19付き
6	〃	2			控え棒	SS400	b=454		b=454		1	
7	〃	3	D-TC1改	2	連結板	SM400A	c=125		c=125		1	2
8	〃	4	〃	3	〃	〃	d=136		d=136		1	2
9	〃	5	D-ST1改	3	止金具	SS400	e=217.5	e=210.5	e=193	e=187.5	1	
10	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=210.5	e=217.5	e=187.5	e=193	1	
11	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=185.5	e=183	e=171	e=165.5	1	
12	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=183	e=185.5	e=165.5	e=171	1	
13	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=162.5	e=156	e=148.5	e=143	1	
14	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=156	e=162.5	e=143	e=148.5	1	
15	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=137.5	e=131	e=127.5	e=122.5	1	
16	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=131	e=137.5	e=122.5	e=127.5	1	
17	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=114.5	e=108	e=108	e=103	1	
18	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=108	e=114.5	e=103	e=108	1	
19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=93.5	e=87.5	e=89.5	e=84.5	1	
20	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=87.5	e=93.5	e=84.5	e=89.5	1	
21	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=75	e=69	e=72.5	e=67.5	1	
22	〃	〃	〃	〃	〃	〃	e=69	e=75	e=67.5	e=72.5	1	
23	D-9改	1	D-WS1	3	カラー	備考欄参照	D=38, d=24.5、a=21		D=38, d=24.5、a=21		2	4
24	〃	11	D-CP1	10	座金	SS400	a1=214, a2=207	a1=206, a2=199	a1=171.5, a2=166	a1=165, a2=160	1	S30C～S45Cを熱処理してショアーかたさHs=30～35とする。
25	〃	10	〃	9	〃	〃	a1=206, a2=199	a1=214, a2=207	a1=165, a2=160	a1=171.5, a2=166	1	
26	〃	11	〃	10	〃	〃	a1=179.5, a2=173	a1=172, a2=165.5	a1=144, a2=139	a1=138, a2=133	1	
27	〃	10	〃	9	〃	〃	a1=172, a2=165.5	a1=179.5, a2=173	a1=138, a2=133	a1=144, a2=139	1	
28	〃	12	〃	11	〃	〃	82×36×80		82×36×80		4	
29	〃	13	〃	12	〃	〃	83.5×32×60		83.5×32×60		4	
30	〃	17	〃	15	〃	〃	75×31×110		75×31×110		2	
31	〃	8	〃	7	〃	〃	80×31×110		80×31×110		18	
32	〃	4	D-WS1	6	〃	〃	□50×16		□50×16		2	14
33	〃	5	〃	7	〃	SUP6					1	
34	〃	6	〃	8	〃	またはSUP9					1	

符号	参 照 図 面 番 号				名 称	材 質	寸 法				員数	備 考
	図面番号	符号	J R 図面番号	符号			8 #		10 #			
		A用B用		A用B用			A 用	B 用	A 用	B 用		
35	D-9改	7	D-WS1	9	座金	SS400	44×16×75		44×16×75		2	
36	〃	2	〃	4	〃	〃	C55×6または□55×6		C55×6または□55×6		20	
37	〃	3	〃	5	〃	〃	C50×6または□50×6		C50×6または□50×6		32	
38	〃	14	D-WS1改	16	〃	〃	55×16×75		55×16×75		24	
39	〃	15	D-RB1	2	レールプレス	備考欄参照					20	SC450またはSS400
40	D-11	1	D-PL24	1	床 板	SS400	a1=85, a2=65, l1=1430 b1=1363, b2=1371.5, b3=985	a1=85, a2=65, l1=1430 b1=1371.5, b2=1369, b3=985	a1=85, a2=65, l1=1430 b1=1363, b2=1371.5, b3=985	a1=85, a2=65, l1=1430 b1=1371.5, b2=1369, b3=985	1	調節板 t=1mm 2枚, t=2mm 1枚, t=4mm 1枚を含む。 絶縁材JRS21499-1床敷板及び床板用絶縁 符号 ㊟～㊿付き。
41	〃	〃	〃	〃	〃	〃	a1=85, a2=65, l1=1430 b1=1363, b2=1365, b3=985	a1=85, a2=65, l1=1430 b1=1363, b2=1363, b3=985	a1=85, a2=65, l1=1430 b1=1363, b2=1365, b3=985	a1=85, a2=65, l1=1430 b1=1363, b2=1363, b3=985	1	
42	D-10	4	5	D-PL9	5	6	〃	〃	〃	〃	1	
43	〃	3	6	〃	4	7	〃	〃	〃	〃	1	
44	〃	4	5	〃	5	6	〃	〃	〃	〃	1	
45	〃	3	6	〃	4	7	〃	〃	〃	〃	1	
46	〃	1	〃	2	〃	〃	a=250 l1=600		a=250 l1=600		16	
47	〃	2	〃	3	〃	〃	b=250 l2=600		b=250 l2=600		12	
48	D-13	2	D-PL23	2	〃	〃	200×28×330		200×28×330		2	
49	〃	3	〃	3	〃	〃					2	
50	D-1	1	D10001	3	ボ ル ト	SS490	a1=15, b1=80, 24×130		a1=15, b1=80, 24×130		4	径の許容差 -0.2
51	〃	2	〃	9	〃	備考欄参照	24×110		24×110		24	材料及び製造方法は JRS02203-4 鐵目板 ボルト、ナット及び平座金 (60kgレール)用による。
52	〃	〃	〃	9	〃	〃	24×120		24×120		24	
53	〃	3	〃	10	〃	〃	20×80		20×80		14	
54	〃	4	D10003	5	〃	〃	a=55 24×120		a=55 24×120		20	
55	〃	5	〃	6	〃	〃	b=55 20×130		b=55 20×130		12	
56	〃	〃	〃	〃	〃	〃	20×90		20×90		20	

※直基本レールについては、止金具。座金。ボルトを組立てて納入



基本レール後端における開き寸法

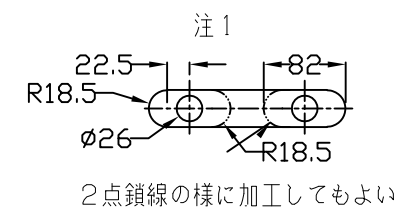
	8#	10#
a	293	259
b	286	253

別紙 4

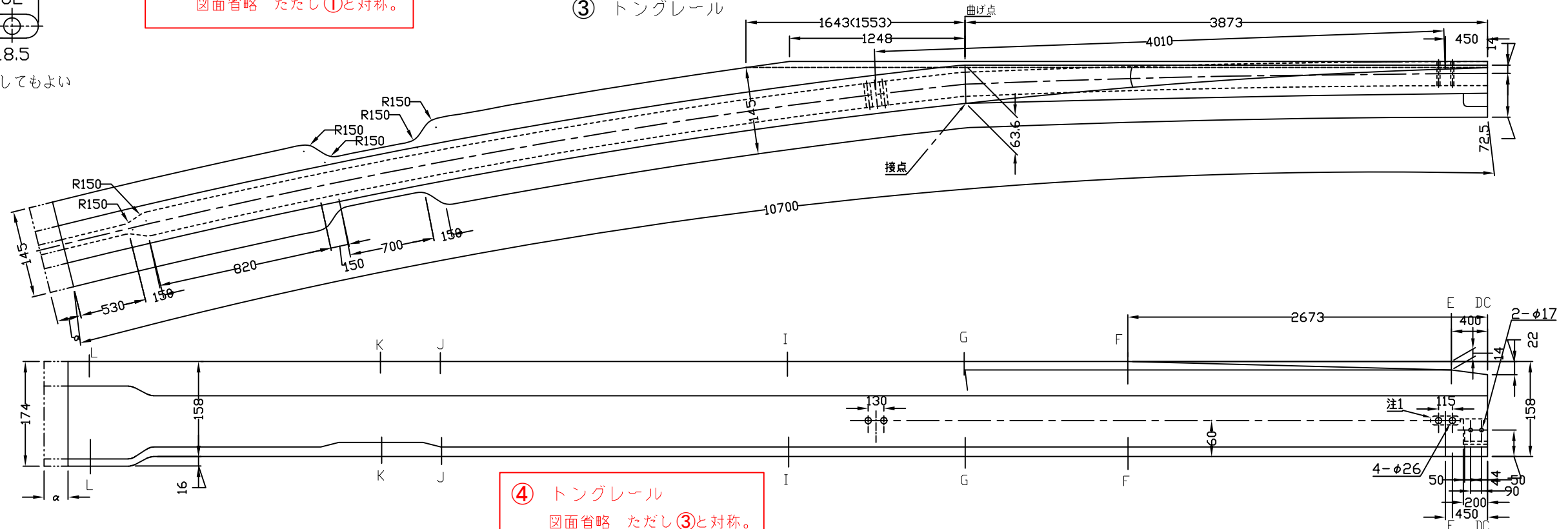
路線名	烏丸線	番号	22
名 称	起点 K M		
	軌道材料図		
図 名	60kg 10.7mポイント P60共-1改		
縮 尺		完 成	令和8年9月
発 注 図			
京 都 市 高 速 鉄 道			

Technical drawing of a mechanical part with cross-sections A-A and B-B. The drawing shows a profile with a vertical section on the right and a horizontal section on the left. Dimensions include a total height of 132, a vertical section width of 36, a horizontal section width of 21, and a radius of R26. Material specifications are given as 37/120 勾配 and 1/40 勾配, 1/1 勾配. A scale of 5P5.0 is indicated.

断面 A-A, B-B

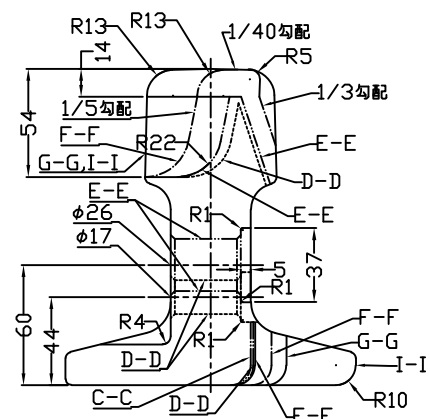
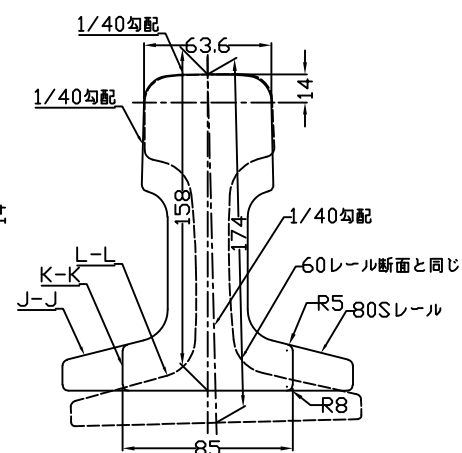
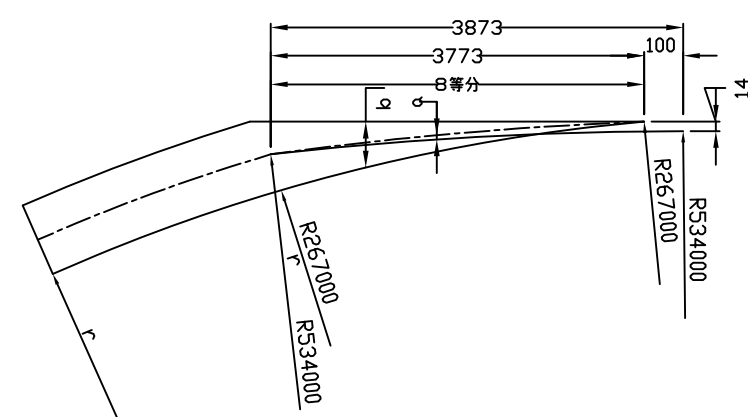


図面省略　ただし①と対称。



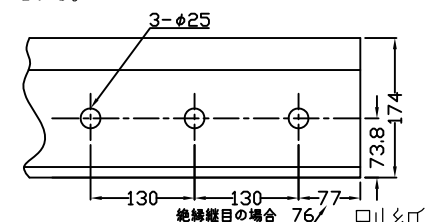
図面省略 ただし③と対称。

b 頭 部 幅	52.5	42.5	33.4	25.0	17.5	10.8	5.0
a 頭部中心線と腰部中心線の離れ	1.8	3.5	5.3	7.0	8.8	10.5	12.3



使用箇所	基本レール番号	11	12	13
標準	① ②	12280	2880	8000
SC ₆₀ 10-1	① ②	14264	4864	9984
T60 外8-2	① ②	13710	2880	8000
今回発注分	① ②	13100	2880	8000

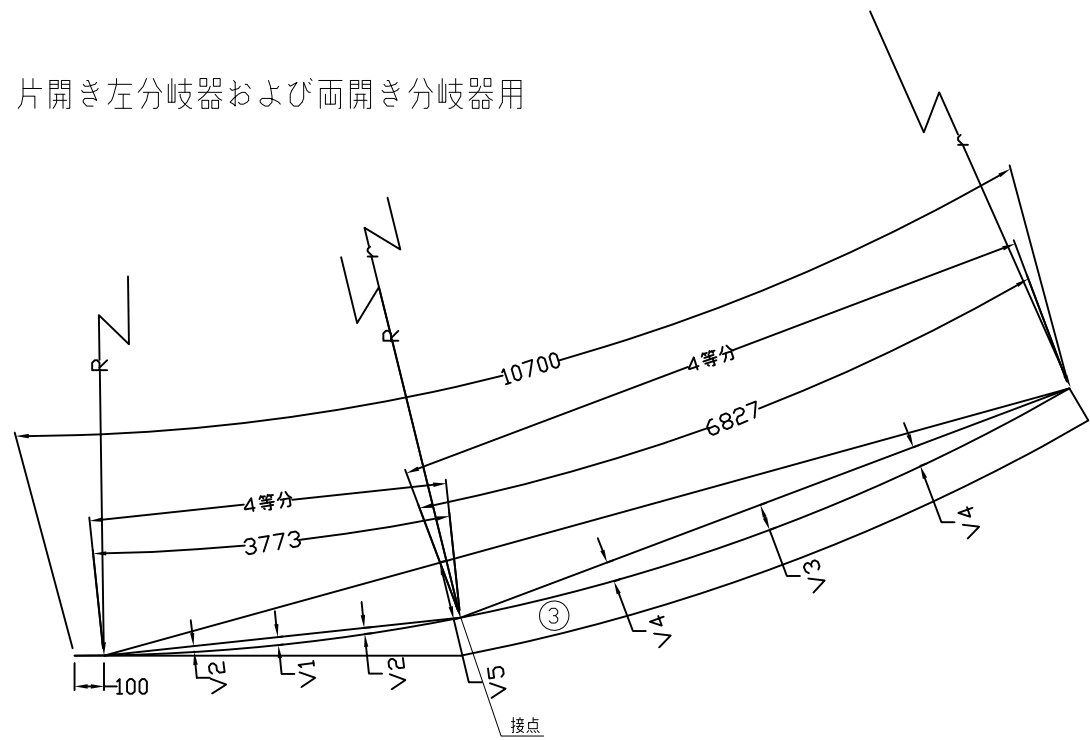
1. 基本レールは60kgレールから、またトングレールは80Sレールから削り加工する。
2. 普通継目にする場合は、トングレール後端及び基本レールの穴あけは下図のとおりとする。
3. α は補修用に限り適用し100mmとする。



路線名	烏丸線	番号	28-1
名称	起点 K M		
	丸九道材料図		
図名	PD60共-2改(1/4) トングレール		
縮尺		完成	令和8年9月
発注図			
京都市高速鉄道			

③および④ トングレールの曲げ方

片開き左分岐器および両開き分岐器用



片開き右分岐器および両開き分岐器用

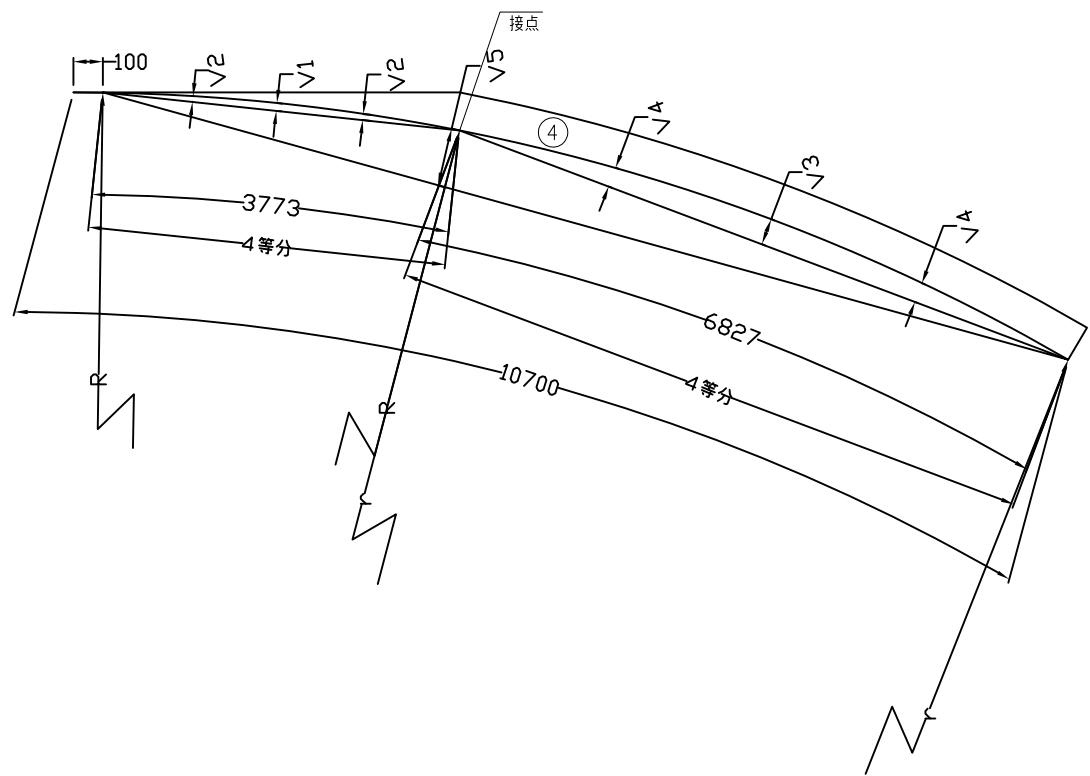


表-1 左分岐器用

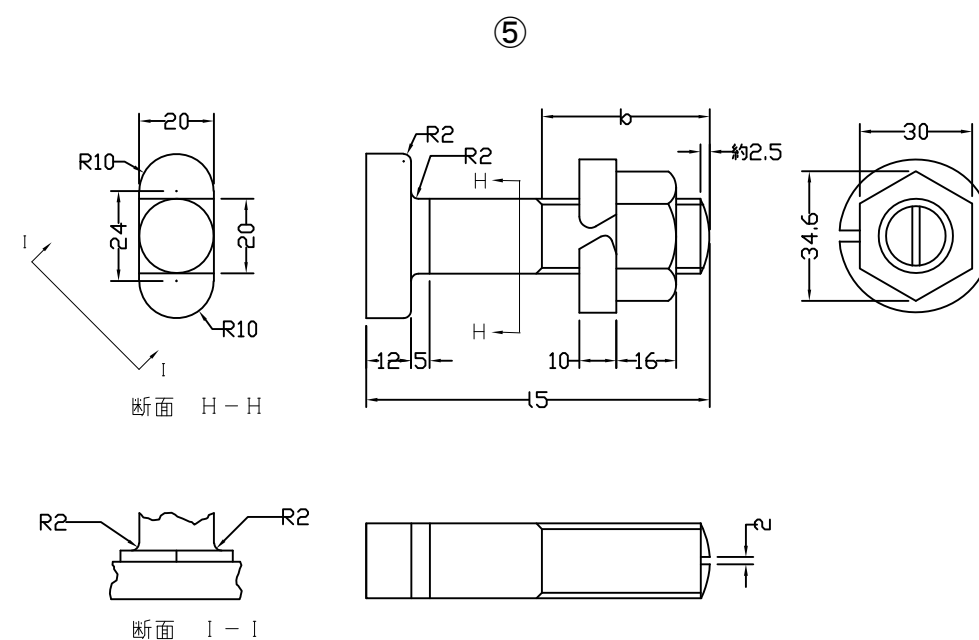
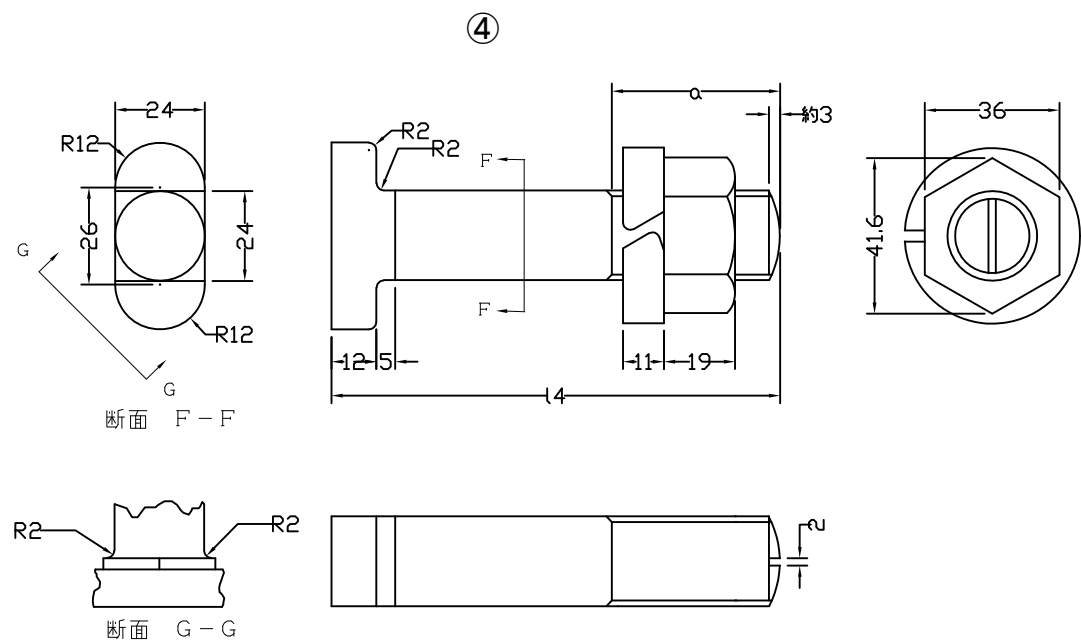
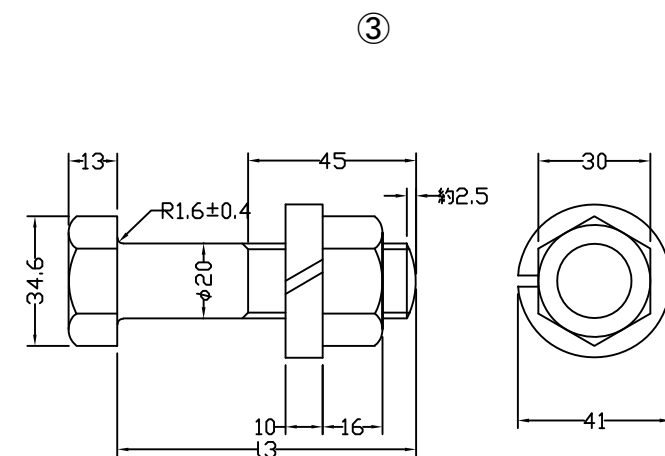
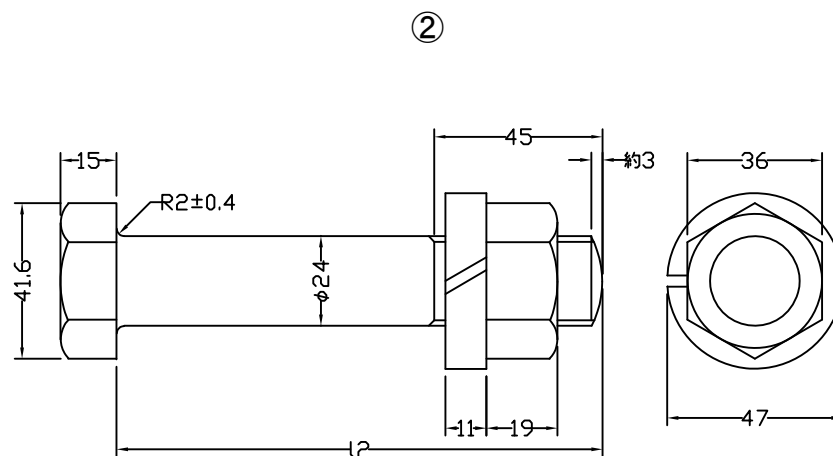
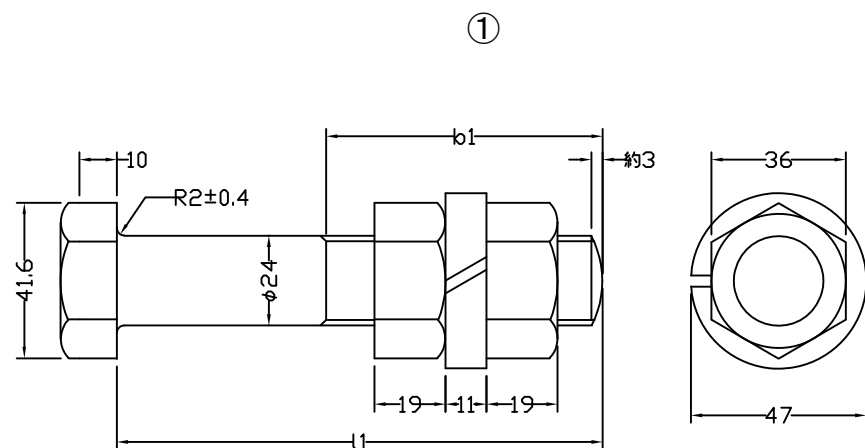
分岐器 番 数	符 号	③ トングレール (分岐線用)					④ トングレール (基準線用)				
	分岐器の種類	R	r			V1	V2	V3	V4	V5	
8 番	片開き分岐器用	267000	158997			6.5	5.0	36.5	27.5	69.5	
	両開き分岐器用	534720	491282			3.3	2.5	12.0	9.0	25.5	

表-2 右分岐器用

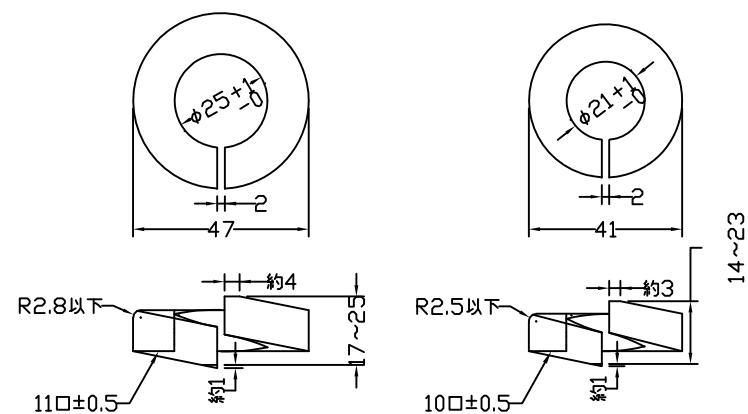
分岐器 番 数	符 号	③ トングレール (基準線用)					④ トングレール (分岐線用)				
	分岐器の種類	R	r			V1	V2	V3	V4	V5	
8 番	片開き分岐器用	267000	158997			6.5	5.0	36.5	27.5	69.5	
	両開き分岐器用	534720	491282			3.3	2.5	12.0	9.0	25.5	

別紙6

路線名	丸 線	番号	29-1
名 称	起点	K	M
図 名	軌 道 材 料 図		
縮 尺	完 成	令和8年9月	
発 注 図			
京 都 市 高 速 鉄 道			



ロックナットワッシャ
SWRH4~6



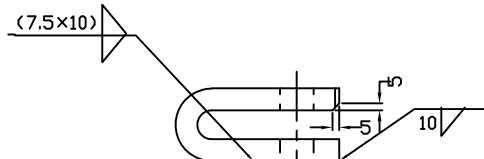
備考

- ネジはJIS B 1180六角ボルト(メートルネジ)及びJIS B 1181六角ナット(メートルネジ)
- ネジの表示
ボルト：頭部上面にMの浮き出しをつける。
ナット：上面にMの浮き出しをつける。

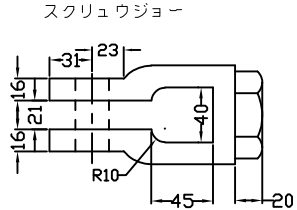
別紙7

路線名	烏丸線	番号	48
名 称	起点 K M		
	軌道材料図		
図 名	ボルト D - 1		
縮 尺		完 成	令和8年9月
発 注 図			
京 都 市 高 速 鉄 道			

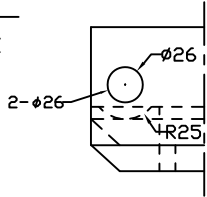
① 転てつ棒 SM400A



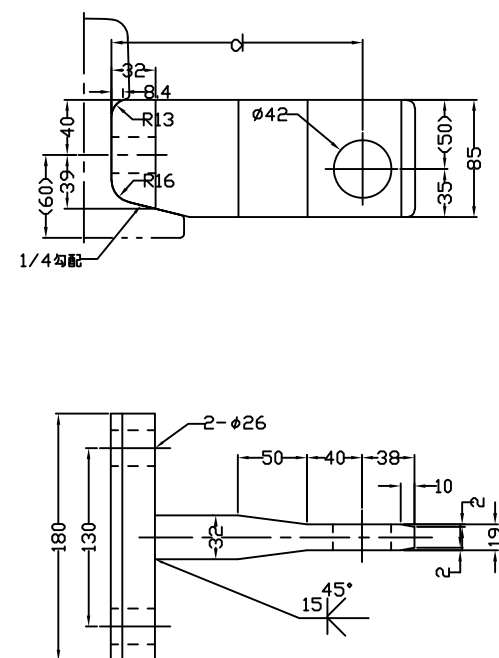
② 控え棒 SS400



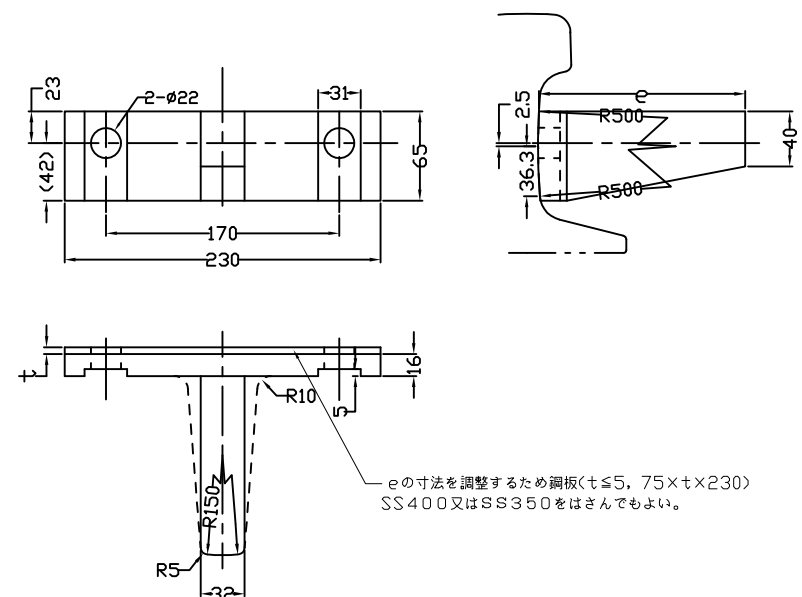
③ 連結板 SM400A



④ 連結板 SM400A



⑤ 止金具 SS400



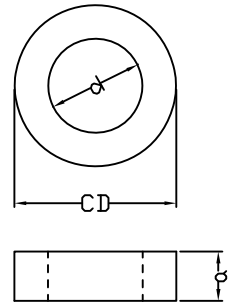
— eの寸法を調整するため銅板($t \leq 5$, $75 \times t \times 230$)
SS400又はSS350をはさんでもよい。

別紙 8

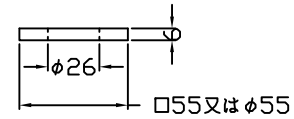
路線名	鳥丸線	番号	51
名 称	起点	K	M
	軌 道 材 料 図		
図 名	転てつ棒、連結板、止金具 D-8改		
縮 尺		完 成	令和8年9月
発 注 図			
京 都 市 高 速 鉄 道			

① カラー S30C~S45C

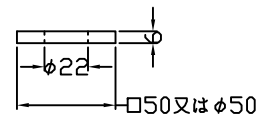
(熱処理して、シヨアーかたさ
Hs=30~35とする。)



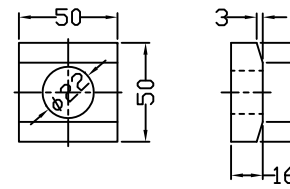
② 座金 SS400



③ 座金 SS400

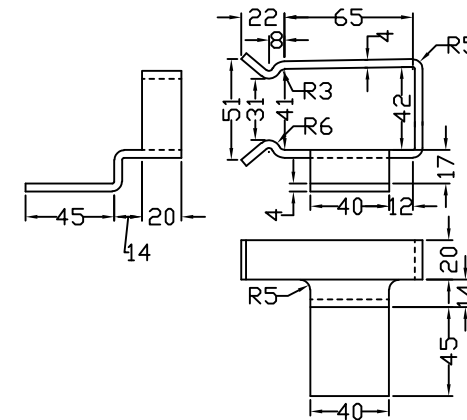


④ 座金 SS400

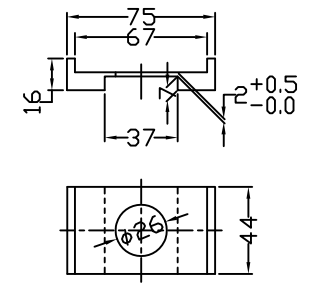


⑤ 座金 SPU6又はSPU9

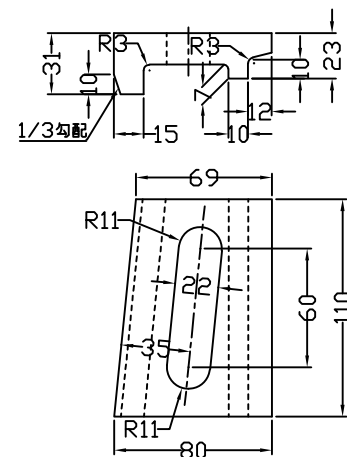
製造方法、外観および品質は、
旧JRS板バネ(PC締結装置用)
による。



⑦ 座金 SS400

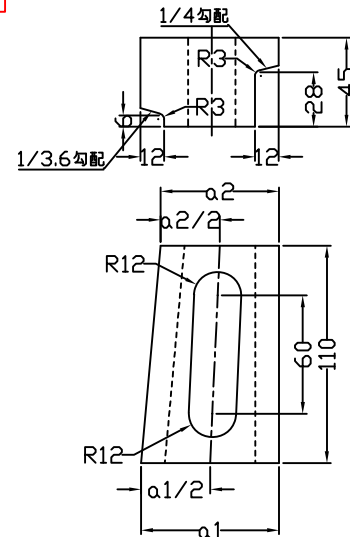


⑧ 座金 SS400



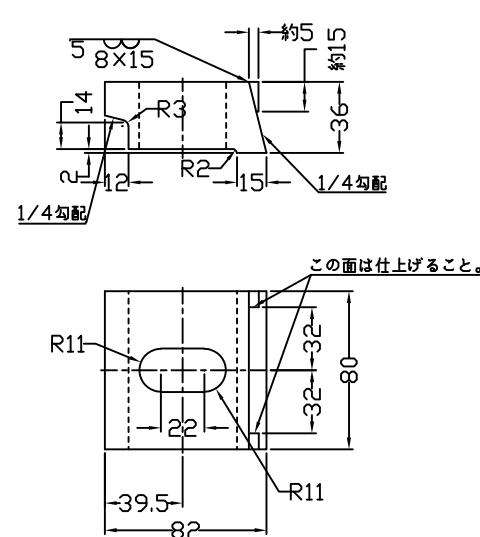
⑨ 座金 SS400

図面省略 ただし⑧と対称

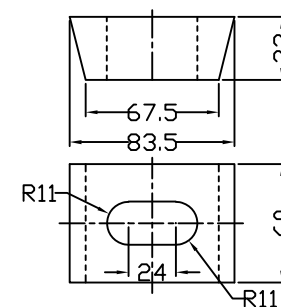


⑪ 座金 SS400

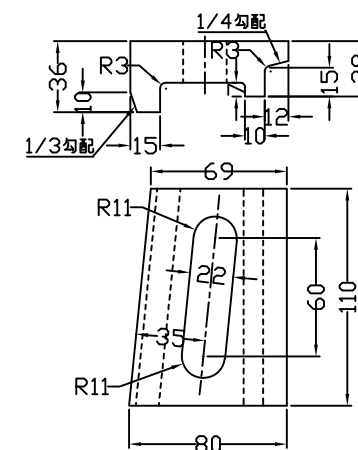
図面省略 ただし⑩と対称



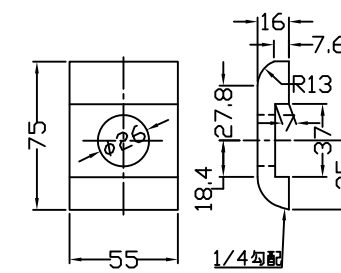
⑬ 座金 SS400



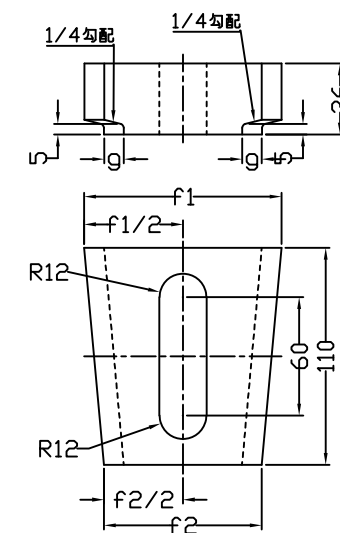
①⑨ 座金 SS400



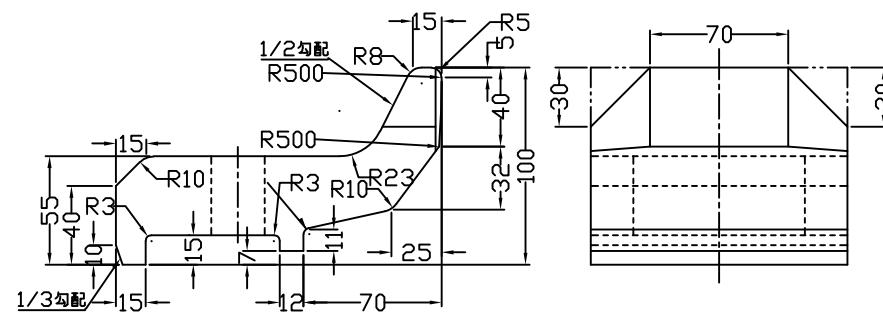
⑭ 座金 SS400



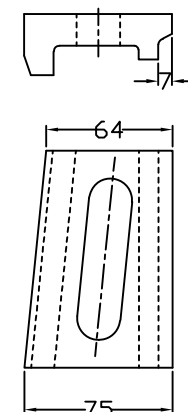
②① 座金 SS400



⑮ レールブレス SC450またはSS400



注 2点鎖線の形状にしてもよい



⑮ 座金 SS400

図面省略ただし⑬と対称

②② 座金 SS400

図面省略ただし⑬と対称

⑬ レールブレス SC450またはSS400

図面省略 ただし⑮と対称

路線名	烏丸線	番号	52
名称	起点	K	M
	軌道材料	図	
図名	座金、レールブレス D-9改		
縮尺		完成	令和8年9月
発注図			
京都市高速鉄道			